

## 【委員会の議事要旨】

予備実験結果及び現地地盤調査結果について確認していただき、修補工法の提案についてご了承をいただいた。

委員会の主な意見は以下の通り。

- ① 予備実験によって得られた結果をさらに詳細に確認するため、定量的な分析も加えて検証する必要がある。
- ② 今後の補修設計・計画の作成に向けて、地盤特性についてさらに調査分析を進める必要がある。
- ③ 「地盤のばらつき」に関する記述が定性的なので、表現を工夫する必要がある。
- ④ H誘導路、E誘導路の修補計画の作成に当たっては、浸透固化処理工法又は高圧噴射攪拌工法の適用性をより慎重に検討する必要がある。

## 【開催内容】

日 時 : 平成29年3月17日(金) 13:30-15:30

場 所 : 関東地方整備局 横浜第二合同庁舎 14階会議室

主 催 者 : 関東地方整備局



主催者挨拶



委員長挨拶

## 【委員構成】

委員長	善	九州大学大学院 工学研究院 特任教授
委員	春日井	(一財)沿岸技術研究センター 審議役
	小濱	港空研 耐震構造研究グループ長
	佐々	港空研 動土質研究グループ長
	坪川	国総研 空港施設研究室長
	林	(一社)日本埋立浚渫協会 技術委員会 埋立地の地盤改良に関するWG座長
	水谷	港空研 基礎工研究グループ長
	山崎	港空研 特別研究主幹
(欠席)	森川	港空研 地盤研究領域長

※国総研とは、国土技術政策総合研究所の略。

港空研とは、国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所の略。

※委員については、五十音順。

## 【開催状況】

- 第3回 羽田空港における地盤改良に関する修補検討委員会  
(平成29年3月17日開催)

- ・[議事要旨](#)

<配布資料>

- ・[議事次第](#)

- ・[第3回羽田空港における地盤改良に関する修補検討委員会資料](#)

- 第2回 羽田空港における地盤改良に関する修補検討委員会  
第2回 松山空港地盤改良修補有識者委員会  
第2回 福岡空港における地盤改良に関する修補検討委員会  
合同委員会(平成28年11月25日開催)

- ・[議事要旨](#)

<配布資料>

- ・[議事次第](#)

- ・[資料－1 各空港における工法比較](#)

- ・[資料－2 現地地盤調査計画\(案\)](#)

- ・[資料－3 予備実験を実施する3工法の概要](#)

- 第1回 羽田空港における地盤改良に関する修補検討委員会  
(平成28年9月29日開催)

- ・[開催報告](#)